

日野町の新たな未来を

堀江町政スタート

町長あいさつ

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様から力強いご支援をいただき、日野町長に就任させていただきました。たいへん身の引き締まる思いです。町民の皆さんの声に真摯に耳を傾け、住民目線を大切に、町の代表として全力で取り組んでいく覚悟です。

このたび、3つの大きな方針「①人口減少対策」「②財政の健全化」「③町の未来像」を皆さまに訴えさせていただきますました。

「人口減少対策」では、今後、急激に減少する町の人口を少しでも緩やかなものにしていくとともに、人口減少・少子高齢化時代に合わせたまちづくりや各種の施策に取り組んでいきたいと考えています。子育て・教育の充実、福祉の充実、商工業・農林業施策など

新町長プロフィール

ほり え かず ひろ
堀江 和博

- ・日野町杉在住
- ・家族：両親、妻、長女、長男、愛犬
- ・趣味：料理、スポーツ、詩吟詩舞など
- ・略歴：桜谷小学校、日野中学校
八日市高校、立命館大学
京都大学公共政策大学院
民間企業サラリーマン
国会議員秘書、日野町議会議員



に積極的に取り組みます。

「財政の健全化」では、厳しい財政運営の中で、今後も新型コロナウイルス対応により一層厳しい財政運営が求められています。ふるさと納税制度の活用のほか、新たな財源確保策への取り組みを積極的に行い、財政の健全化に取り組んでいきたいと考えています。

「町の未来像」では、町の新たな未来像・ビジョンを示し、さまざまなことにチャレンジしたいと思います。令和の時代、新型コロナウイルスをはじめ新たな課題が山積みしており、従来のアプローチのほかに新たな発想で取り組まなければならないと考えています。

ほかにも、町民の皆様とお約束した具体的な政策・施策も多くございます。それは、これまでの訪問活動や座談会、選挙活動などを通じてお聞かせいただいた住民の皆さまの生のお声です。それらの実現に向けて全力で取り組んでまいります。

最後になりますが、ぜひ町民の皆さまのアイデアをお寄せください。皆さまのお声がこれからの町の未来を拓く力となります。町長としての重責にあらためて身を引き締め、町民の皆さんの負託に応えてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

藤澤前町長、16年間ありがとうございました

7月10日（金）、平成16年7月から4期16年日野町長を務められた藤澤直広前町長の退任式が、多くの住民の皆さんが見守るなか執り行われました。

藤澤前町長は、就任以来、「住民主体」を基本理念とし、平成の大合併の嵐が吹き荒れるなか、地方財政危機などによる激動の町政の舵取りをしてこられました。

この間、中学校の改築や給食の導入、ファミリーサポートセンターの立ち上げ、学童保育施設や保育所の整備・拡充、つどいのひろば「ぼけっと」の開設、子どもの医療費無償化など、町の教育・子育て環境を大きく前進していただきました。また、多くの町民の皆さんに関わっていただいている田舎体験では、全国に先駆けて取り組んでいただきました。そのほか、道路の建設や下水道雨水排水事業の着手、日野菜加工場などの特産品振興、ふるさと館の保存活用と食体験による伝統料理の継承、日野駅再生プロジェクトなど、数々の事業を先頭に立って進めていただきました。

16年間本当にありがとうございました。



1人につき
10万円

『特別定額給付金』 申請忘れはありませんか？

新型コロナウイルス感染症対策として、対象者1人につき10万円が給付される「特別定額給付金」。下記期日が申請期限です。期日を過ぎると受付できませんので、まだ申請されていない方はお急ぎください。

※申請書の紛失など、お困りの場合はご相談ください。

申請期限：8月18日（火）

◆問い合わせ先 特別定額給付金事業推進室 ☎0748-36-2218

